

様式第5号（第2条関係）

平成22年4月27日

大崎市議会議長 三 神 祐 司 様

会派等名 大 志 会

代表者名 会長 山 村 康 治 (印)

平成22年度政務調査費収支報告について

大崎市議会政務調査費の交付に関する条例第8条の規定に基づき、別紙のとおり政務調査費収支報告書を提出します。



(別紙)

平成22年度政務調査費収支報告書

会派等名 大志会

1 収入

政務調査費 400,000円

2 支出

科 目	金 額(円)	備 考
研 究 研 修 費	389,340	地方自治経営学会第49回研究大会参加に係る経費
調 査 旅 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
広 報 費		
公 聴 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
そ の 他 の 経 費		
合 計	389,340	

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残額 10,660円



## 政務調査活動報告書

会派名 大志会

### 1 調査研修事業

#### (1) 視察・研修日

平成22年10月14日(木)～平成22年10月15日(金)

#### (2) 視察・研修地

地方自治経営学会 堺地区 研究大会

(大阪府堺市戎島町4-45-1 リーガロイヤルホテル堺)

#### (3) 視察・研修者名(5名)

山村康治・富田文志・相澤孝弘・相澤久義・関武徳

#### (4) 視察・研修内容

#### 14日(1日目)

##### 講演

福岡政行氏(白鷗大学教授)

- 「日本の危機をどうする ねじれ国会、財政危機、長と議会、景気回復」を全体テーマとし、「日本の危機をどうする」・参院選とネジレ国会、民主党代表選挙の背景・国税37兆円ショック(50兆円からの急落)など

椎川忍氏(総務省自治財政局長)

- 「刻下の財政危機、深刻な財源不足」 ― 国・地方 どう乗り越えるか今後の財政健全化策、税制改正、地方財政の方向は

清水慎一氏(大崎市で観光分野の指導を頂いている、JTB常務取締役)

- 「最近の観光ブームその動きと今後の展望、課題」

青山彰久氏(読売新聞編集委員)

- 「対立する首長と議会名古屋、阿久根市などを例に」

##### 事例発表

大平睦美氏(堺市教育委員会事務局参与)

- 「学校図書館をめぐる問題 最近の動き 展開と課題」

加藤均氏(NPO堺国際交流協会理事)

- いま、急速な成長を遂げているアジア地域との交流 とくに「東南アジア、アセアン地域との交流 行政と民間団体の協働と実績」

#### 15日(2日目)

##### 行政視察

堺市のびやか健康館、堺刃物伝統産業会館ほか